

後期基本計画の骨子(案)について

(市長戦略部 戦略推進課)

1 要旨

急速に変化する社会経済情勢や市民ニーズに的確かつ柔軟に対応するため、将来を一方に想定するのではなく、あらゆる変化に対応する構成とする

そのために、後期基本計画は、具体的な経営方針を明記するとともに、施策の方向性を示す戦略的な位置付けとする。具体的な取組は実施計画を充実させ対応する。

2 計画概要（骨子案）

	内容	ポイント
第1部 序論	第1章 総合計画について	凡例： <u>ゴシック体(網掛け)</u> ： 今回の更新・策定箇所
(再掲) 基本構想 第2部	第1章 基本構想とは 第2章 まちの将来像 第3章 施策の大綱	(再掲)
第3部 (新設) 経営方針	第1章 本市を取り巻く課題 (人口・産業・財政状況)	計画の実現性を高めるため、 ・ 将来人口を見通す。 ・ 産業分析を行う。 ・ 中長期的な財政状況を示す。
	第2章 将来を見据えた土地利用	市の発展、経済、環境など様々な要素に影響を与える土地利用の考えを総合計画に明記する。
	第3章 経営戦略	まちづくりに合わせ、自治体がより効果的で持続可能な運営をするため、市役所の経営の在り方を示す。
前期基本計画の振り返り 第4部	第1章 前期基本計画の振り返り (前期計画の評価、市民意見等)	取組を効果的に改善するため、前期基本計画を振り返るとともに、市民の声を整理する。
基本計画 第5部	第1章 後期基本計画の策定にあたって	・ 振り返りを踏まえ、施策の方向性を示す。 ・ 重点施策の位置付け。
	第2章 施策の柱	○主な変更点 ・ 「基本事業」を「施策」に変更 ・ 主な取組を実施計画で担保
	第3章 進行管理	・ 進捗管理の仕組みを見直し